

# おごおり歳時記

～小郡の四季を歩きましょう～

皆さんこんにちは！「小郡市観光協会」です。  
今回はモニターツアーの様子、茅の輪くぐり&獅子舞、祇園神社の夏祭りのお知らせです。

5月10日(土) 福岡市近郊の人を対象にモニターツアーを行いました。

当日はあいにくの雨でしたが、参加者(41人)は昼食の鴨弁当に舌鼓を打ち、新鮮・安全・安価な農産物と自然豊かな風景を満喫した様子でした。

【コース】埋蔵文化財調査センター 味坂ボビー祭り 七夕神社 如意輪寺 J Aめぐみの里

▼いちごの試食



茅の輪くぐり&獅子舞(6~8月)

祇園神社の夏祭り(7月27日(日))

【茅の輪くぐり】

御勢大霊石神社、八龍神社、隼鷹神社など



【獅子舞】

天満稻荷神社、七夕神社など



男性は左回り、女性は右回りで各3回回って祈願すれば夏の疫病邪神の災厄を免れると言われています。

無病息災・五穀豊穡を祈願し、氏神さまに参りお祓いを受けた獅子が各戸をまわります。



疫病払いを目的とした夏祭りで、地域の子どもらによる御輿担ぎと太鼓の演舞が披露されます。

## ■問い合わせ先■

小郡市観光協会 ☎ 838-0141 小郡市小郡 283 - 13(市役所南別館3階)

☎ 72 - 4008 ファクス 72 - 5050 (平日 午前9時~午後5時 受付)

ホームページアドレス <http://www.ogori.org>

Eメール: [kanko\\_ogori@yahoo.co.jp](mailto:kanko_ogori@yahoo.co.jp)

※ただ今、観光協会会員募集中!! (加入に関する詳しいお問い合わせは上記まで)

## 随想65

「花とのめぐりあい」

大藪 甲(宝城南)

芽ぶきの瑞々しい若葉が、平凡なみどりになるといよいよ花の季節です。高山植物が好きなため、つい2千メートルの高みを目指すことになります。

高山の花では、独特な花の形と色合いの“コマクサ”が好きです。岩の窪みや砂礫地に可憐な紅い花をつけます。土が乏しい荒涼とした悪い環境のもとで、どうしてこんなにやさしい花が生まれるのでしょうか。“シラネアオイ”は、淡い青紫色をした大形の花です。雪深いところを好む一層一種の日本固有種の花です。群落をつくり清楚な花びらを開きます。かつての過酷な日々を忘れて、陽射しのなかに華やいています。“ユウスゲ”は高原の花です。夕方に開き、あくる朝にはしばむ短命の花です。たそがれに揺れるレモンイエローは、まさに「夢の花」に相応しい情景です。

雪解けを合図に、恰も雲が湧くように山肌を劇場と化していく花々の群れ、しかし好機の出会いは容易ではありません。花の季節は短く、その開花は気紛れなのです。花とのつきあいも、所詮は一期一会なのでしょう。それだけに、つぎの邂逅に期待が高まるのです。

次号(8月号)は、中野勝美さん(大保)にリレーされます。



▲大藪さんとシラネアオイ(左)、コマクサ(右)